

2024年3月期 (FY2023) 本決算概要

2024年6月26日

千代田化工建設株式会社

(証券コード: 6366)

AGENDA:

1. 決算発表のポイント
2. ゴールデンパスLNGプロジェクト 概要
3. 直近の状況
4. 主要案件の進捗
5. 損益計算書
6. 損益変動要因(純利益・純損失)
7. バランスシート
8. 受注高・受注残高

【付表1】完成工事高・受注残高内訳

【付表2】業績推移

Our SDGs Materiality



エンジニアリング
社会の“かなえたい”を共創する

Enriching Society through Engineering Value

■ サマリー

1. 決算発表のポイント

ゴールデンパス LNGの状況・ 決算への影響

- ゴールデンパスLNGプロジェクトを共同遂行するZachry社が米国連邦破産法第11章 (Chapter11)を申請。同社の離脱を巡る裁判プロセスとともに、今後のプロジェクト完工に向けた顧客とJV間の協議が継続中。
- 2024年3月期決算確定のため、現時点で存在している合意文書を踏まえた契約金額および十分な費用を考慮して、▲370億円を計上(完成工事総利益)。
- この結果、2024年3月末の自己資本は49億円となる(前期末は222億円)。

今後の対応

- Zachry社の離脱後、速やかに新体制下で将来の遂行プランに合意、採算の見直しを実施し、早期の自己資本回復を目指す。
- 本件は、EPC契約上 連携して遂行を請け負うことによるパートナーリスクの顕在化に起因しており、今後は顧客ならびにJVパートナーとの協業を通じた健全な遂行体制を構築することで、斯かるリスクの抑制を図っていく。

業績の 見通し

- 2025年3月期 業績見通しは、ゴールデンパスLNGでの顧客との協議が継続していることから、現状での公表を見送る。
- 2024年3月期 決算と同日に開示予定であった次期中期経営計画については、今般の事象を踏まえて精査を行ったうえ、適切なタイミングで開示予定。

2. ゴールデンパスLNGプロジェクト 概要

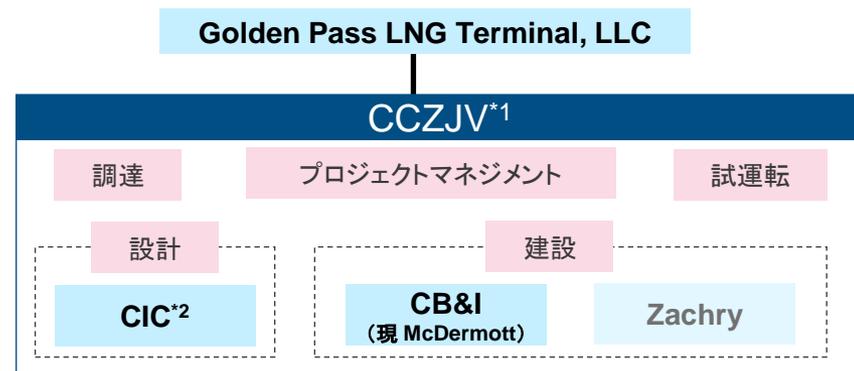
Golden Pass LNG Export Project



Courtesy of Golden Pass LNG

- **顧客名**
Golden Pass LNG Terminal, LLC
< QatarEnergy 70%, ExxonMobil 30%のJV >
- **プロジェクト総額 / 当社契約額(受注時)**
約1兆円 / 約3,000億円
- **建設地**
Sabine Pass, Texas, USA
- **スコープ**
液化天然ガス(LNG)年産520万トン×3TrainのLNGプラント
および付帯設備のEPC業務
- **完工予定(当初予定)**
2024年後半 1st Train

● JVフォーメーション



- ✓ 調達/プロジェクトマネジメント/試運転等は、3社でのJVで請負う。
設計はCIC、建設はCB&I・ZachryのLumpsum(固定請負)契約。
- ✓ Zachryの離脱確定後は、CICとCB&Iの2社体制で遂行予定。

*1 CIC、CB&I、Zachryのジョイントベンチャー(共同事業体)

*2 Chiyoda International Corporation(千代田化工建設の米国100%子会社)

3. 直近の状況

- ～ 5月8日 ● ✓ 米国で遂行中の主要案件であるゴールデンパス LNG プロジェクトにおいて、JVパートナーのZachry社の離脱の可能性を踏まえ、顧客・JV間でプロジェクト遂行に向けた協議が続いていたが、決算発表予定の直前までに協議がまとまらず、決算発表日の延期を決定
- 5月22日 ● ✓ Zachry社が米国連邦破産法第11章(Chapter11)を申し立て(現地時間 5月21日)
- 6月7,8日 ● ✓ 工事継続に必要な安全対策業務等の裁判所許可が発行され、顧客による上記発注及びプロジェクト遂行に必要な資金の支払い手続きが開始
- 本日 (6月26日) ● ✓ 現時点で存在する合意文書を踏まえた契約金額および十分な費用を考慮して、決算を確定、公表
- 7月1日 ● ✓ 有価証券報告書 提出(予定)
- 第2四半期
～
第3四半期 ● ✓ Zachry社の離脱後、速やかに、新JV体制下での短期的な遂行プランおよび完工までの長期的な遂行プランに合意の上、採算の見直しを実施し、自己資本の回復を目指す

4. 主要案件の進捗

案件	カタール・NFE LNG	インドネシア銅製錬
顧客	QatarEnergy	P.T. Freeport Indonesia
パートナー	Technip Energies	N/A
完工予定	2025年～2027年(4系列)	2024年
進捗	設計作業が終盤、調達・現場工事がピークを迎え、遂行中。	今年中の完工に向けて、建設工事が終盤を迎える。 Pre-commissioning(試運転)作業へと移行。



Courtesy of Qatargas



Courtesy of P.T. Freeport Indonesia

■ 決算概要

5. 損益計算書

(単位: 億円)

	2月5日 修正 通期予想	FY2023	増減	FY2022
完成工事高	5,000	5,060	60	4,302
完成工事総利益	360	^{1, 2} Δ2	Δ362	327
完成工事総利益率	7.2%	Δ0.0%	Δ7.2pt	7.6%
販売費・一般管理費	Δ150	Δ148	2	Δ146
営業利益	210	Δ150	Δ360	181
経常利益	280	Δ55	Δ335	203
純利益 ^{*1}	180	Δ158	Δ338	152
為替レート (円/米ドル)	145	151		134

1 Golden Pass LNG 関連

- ✓ Zachry社の離脱の可能性を踏まえ、現時点で存在している合意文書を踏まえた契約金額および十分な費用を考慮してΔ370億円を計上。

2 分野別 内訳

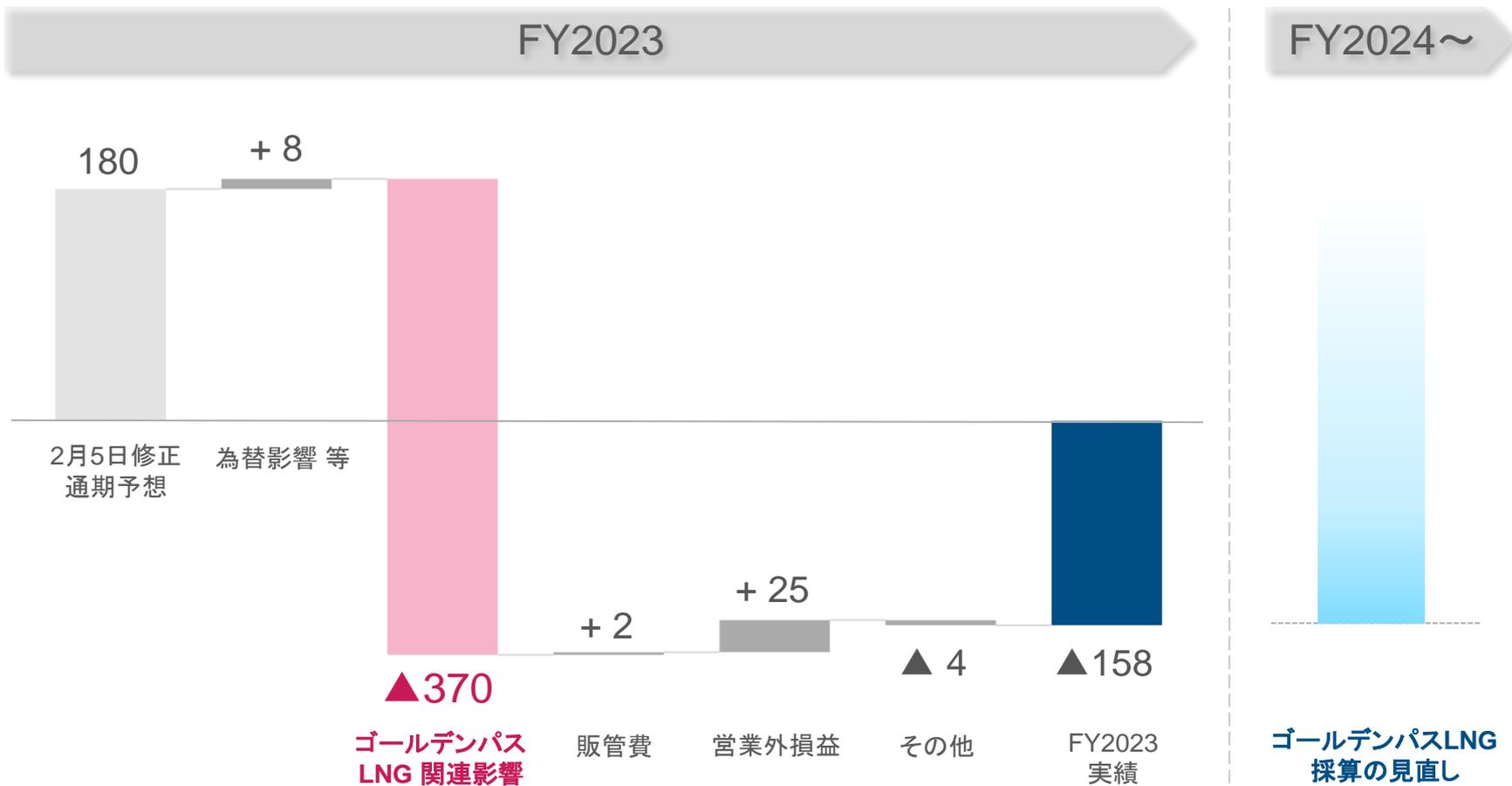
- ✓ 完成工事総利益

分野	FY2022	FY2023
エネルギー	209	Δ223
地球環境	118	222
合計	327	Δ2

*1 親会社株主に帰属する当期純利益

6. 損益変動要因(純利益・純損失)

(単位:億円)



7. バランスシート

(単位: 億円)

	FY2022	FY2023	増減		FY2022	FY2023	増減
流動資産	3,830	4,044	214	流動負債	3,563	4,122	559
現金・預金等	612	1,021	408	営業負債*3	2,927	3,225	298
営業資産*1	586	465	△121	工事損失引当金	279	365	86
JV持分資産*2	1,616	1,470	△146	固定負債	280	87	△193
固定資産	236	226	△10	純資産	223	61	△162
総資産	4,066	4,270	204	負債・純資産	4,066	4,270	204
				自己資本	222	49	△173
				自己資本比率	5.5%	1.1%	△4.3pt

*1 営業資産＝受取手形・完成工事未収入金及び契約資産＋未成工事支出金

*2 JV持分資産＝ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金

*3 営業負債＝支払手形・工事未払金＋契約負債（未成工事受入金）

8. 受注高・受注残高

(単位:億円)

	FY2023 受注高	FY2023 受注残高
エネルギー分野	878	7,453
地球環境分野	1,497	2,485
合計	2,375	9,939

【受注残高 主要案件】

	1,000億円 以上	500億円 以上	50億円 以上
エネルギー分野	カタール・NFE LNG	米国ゴールデンパスLNG	---
地球環境分野	インドネシア銅製錬	---	CO ₂ メタネーション設備 バイオ医薬品原薬製造設備 先端素材生産設備

【付表1】完成工事高・受注残高内訳

(単位:億円)

FY2023 完成工事高

【分野】

エネルギー	2,752	54%
■ LNG・その他ガス関係	2,449	48%
■ 石油・石油化学	303	6%
地球環境	2,308	46%
■ 医薬・生化学・一般化学関係	311	6%
■ 環境・新エネルギー・インフラ他	1,997	39%
合計	5,060	100%

【地域】

海外	4,206	83%
■ 中近東・アフリカ	1,956	39%
■ 北中南米	170	3%
■ アジア・オセアニア	2,077	41%
■ その他海外	3	0%
■ 国内	854	17%
合計	5,060	100%

FY2023 受注残高

【分野】

エネルギー	7,453	75%
■ LNG・その他ガス関係	7,131	72%
■ 石油・石油化学	322	3%
地球環境	2,485	25%
■ 医薬・生化学・一般化学関係	980	10%
■ 環境・新エネルギー・インフラ他	1,505	15%
合計	9,939	100%

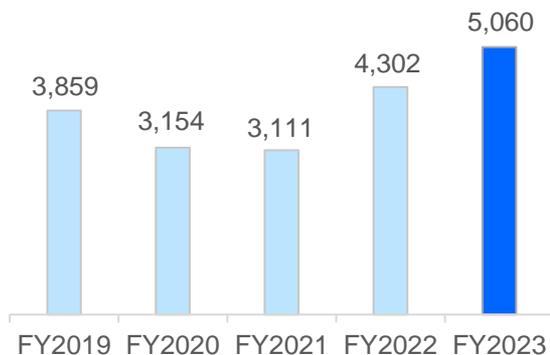
【地域】

海外	8,296	83%
■ 中近東・アフリカ	5,912	59%
■ 北中南米	946	10%
■ アジア・オセアニア	1,423	14%
■ その他海外	15	0%
■ 国内	1,642	17%
合計	9,939	100%

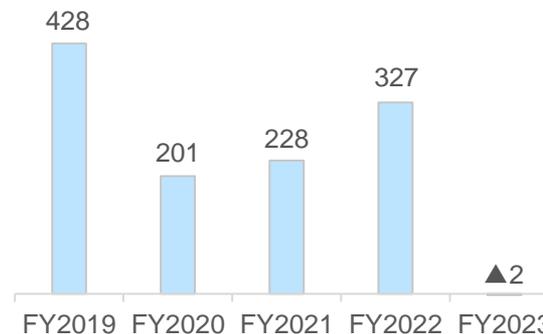
【付表2】業績推移

(単位:億円)

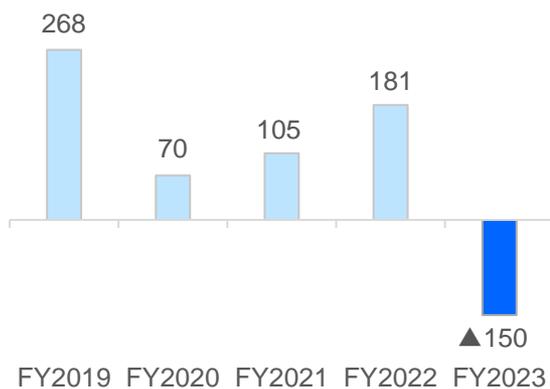
完成工事高



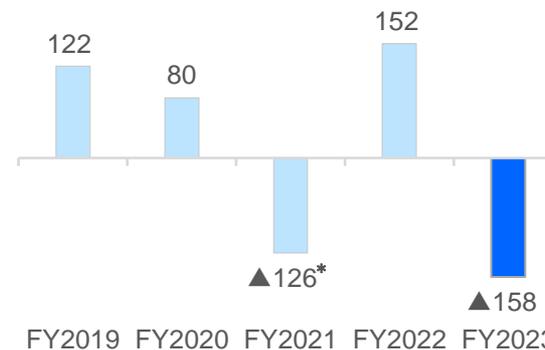
完成工事総利益



営業利益



純利益



* 特別損失 ▲204億円含む(顧客との和解等によるプロジェクト関連損失)

この資料には、事業戦略・本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があり、予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

千代田化工建設株式会社

総務部 IR・広報・サステナビリティ推進セクション

E-Mail : ir@chiyodacorp.com

